

平成 22 年 7 月 12 日

各 位

本 社 所 在 地 東京都港区赤坂五丁目 2 番 20 号  
会 社 名 株式会社アエリア  
代表者の役職名 代表取締役社長 小林 祐介  
(コード番号：3758)  
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 清水 明  
電 話 番 号 03-3587-9574  
(URL <http://www.aeria.jp/>)

## エアネット、メール誤送信防止機能をクラウド型サービスとして提供開始 ～「送信メール一時保留」や「添付ファイル暗号化」などの機能を簡単導入～

当社の連結子会社であります株式会社エアネット（本社：東京都品川区、代表取締役社長：井山大介、以下「エアネット」）は、メール送信時の「うっかりミス」による誤送信事故を防止する「メール誤送信防止サービス」を、サーバ管理が不要なクラウド型サービスとして新規提供を開始いたしますので、お知らせいたします。

### 記

「メール誤送信防止サービス」はこれまでエアネットにてメールサーバをお預かりしているお客様を対象に、オプションサービスとして個別に環境をカスタマイズしてご提供しておりましたが、今回、共用のクラウド型サービスとして新たにリリースいたします。

これにより、自社でメールサーバを運用されているお客様や、他社メールサービスをご利用中のお客様でも、低コストで誤送信防止サービスをご利用いただくことが可能となりました。

#### ■ 送信メール一時保留

送信メールに添付ファイルが含まれていた場合、送信メールを一時的に保留し、確認画面で宛先や添付したファイルに間違いが無いかを確認の上、「配送する」ボタンをクリックすることで送信を行います。確認時点で間違いに気が付くことで、誤送信を防ぐことができます。

#### ■ 添付ファイル暗号化

送信メールに対する確認画面にて、添付ファイルを簡単にパスワード付 zip ファイルに変換することができます。強制的にすべての添付ファイルが暗号化されることがないため、送信先や添付ファイルの内容に応じて、暗号化処理をする／しないを使い分けることが可能です。

#### ■ 送信アドレス Bcc 自動変換

宛先（To または Cc）に、合計「20 個以上」の外部メールアドレスが存在していた場合、自動的にアドレスを「Bcc」に変換することで、メールマガジン発行時などの宛先設定ミスによる情報流出を防ぎます。

## ■ ウィルスチェック

確認画面でのチェック後、送信メールに対してウィルスチェックを行います。社外への送信メールに万が一ウィルスが含まれていた場合には、自動的に削除を行い、送信者に通知メールを送信します。

サービスは10ユーザー単位でのご契約が可能です。料金は、初期費用が10,000円（税別）、10ユーザー分のご利用料金を含む月額基本料金が15,000円（税別）となり、追加10ユーザーごとに月額4,000円（税別）が加算となります。

エアネットでは、ASP・SaaS事業の実績とノウハウを活用しながら、今後もお客様にご満足いただけるサービスの提供を目指して努力してまいります。

※ サービスの詳細については、下記URLをご確認ください。

＜メール誤送信防止サービス＞

<http://www.airnet.jp/aiomail/prevent/>

＜株式会社エアネットについて＞

1. 商号：株式会社エアネット
2. 代表者：代表取締役社長 井山 大介
3. 所在地：東京都品川区北品川1-10-4 Y.B.ビル4F
4. 資本金：1億5,900万円
5. 主な事業内容：  
IPサービス事業（データセンターサービス、ASPサービス、ISPサービス）  
SIサービス事業（Webアプリケーション開発）
6. URL：<http://www.airnet.jp/>

＜本リリースに関するお問合せ先＞

株式会社エアネット

営業グループ

E-Mail：[sales@air.ad.jp](mailto:sales@air.ad.jp) TEL：03-6717-5710

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

以上